

試験研究課題概要

課題名	バイオ原油のトータルシステムに係る実用化研究開発
実施体制	◎株式会社 東産商 統括責任者: 取締役場長 梅村義仁 ○新潟大学農学部 研究代表者: 教授 小島康夫 ○東京大学工学系研究科 研究分担者: 教授 大山茂生
試験研究期間	平成22～26年度末(5年間)
事業化の概要及び期待される成果	バイオマス資源の賦存量は膨大であるが、これらは広く薄く分布しているために収集コストや多様な原料への対応が課題となっている。 本試験研究では、多様な原料に機動的に対応できる小型かつ高収率のバイオ原油製造システムと、生産したバイオ原油を利用するための技術を開発する。 これにより低利用バイオマス資源を活用したエネルギー供給システムの構築に貢献することが期待される。

【製品2】 バイオ原油

試験研究項目

- ④バイオ原油の性状を把握し、保存方法を確立する
- ⑤既存ボイラーで石油と混合して安定燃焼させる技術を開発する
- ⑥バイオ原油の粘度があり酸化しやすい性質を改善する



【製品1】バイオ原油製造システム

試験研究項目

- ①原料の種類や性状について原油化に最適な条件を把握する
- ②原油化に最適な熱分解手法を検討し、商用プロセスを確立する
- ③原料の前処理と原油化を連続して行えるシステムを確立する